

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。




## 快適に使用していただくために

### －アルミ型材フェンス・フィックスフェンス 取扱いに際してのご注意とお願い－

- 製品を安全に正しく、長くお使いいただくために、ご使用になる前にこの説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

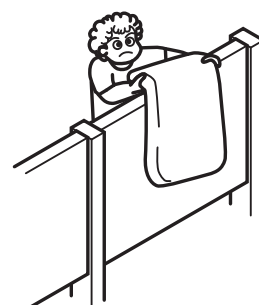
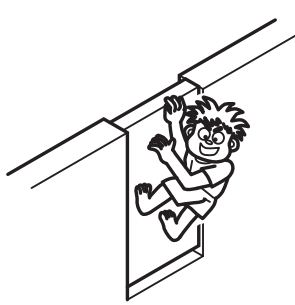
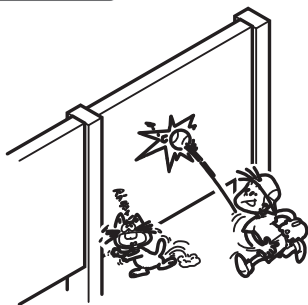
安全に関する記号	記号の意味
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
<b>お願い</b>	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれのある内容を示しています。
 <b>補足</b>	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## 安全上のご注意

### 警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
- 本製品にはガラスをはめ込んでいます。一般の板ガラスと比較して破損しにくいガラスを使用していますが、万一破損した場合は破片の処理には十分に気をつけてください。

### 注意



- フェンス・フィックスフェンスにボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。部材が変形・破損したり、ケガをするおそれがあります。
  - フェンス・フィックスフェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。部材が変形・破損したり、転落してケガをするおそれがあります。
  - フェンス・フィックスフェンスに雨具・洗濯物・布団等を乗せないでください。部材が変形・破損するおそれがあります。
- ガラスが破損した場合は、すみやかにお買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。

### お願い

- 年に1回、ネジやボルトにゆるみがないか確認してください。

# ●お手入れについて

## (1) アルミ部分のお手入れ

- アルミはスチールなどと比べてサビにも強く、維持費のかからない素材です。ただし、表面に付着した汚れを長期間放置しておくとう腐食の原因になることがあります。メンテナンスのポイントは、年に数回の水洗いです。
- 汚れが軽い場合には、水で濡らした布で拭き、そのあと乾拭きをしてください。
- 汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して汚れを拭き取り、そのあと洗剤が残らないようによく水洗いをして、乾拭きをしてください。
- 汚れが著しくサビが出ている場合は、中性洗剤を付けたスコッチブライト、または研磨材入りクリーナーで軽くこすり、汚れやサビを取除きます。そのあとよく水洗いをして、乾拭きをしてください。

### お願い

- 汚れの拭き取りには、布やスポンジなどの柔らかいものを使用し、金属性ブラシや金ベラの使用はさけてください。
- 洗剤は必ず、中性洗剤を薄めて使用してください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。材料が変形・変色することがあります。
- 小石・砂などが付着したままでこするとアルミ表面にキズがつきます。あらかじめ取除いてください。

### 補足

- 汚れを放置すると表面の状態に悪い影響を与えることがあります。
- 小石が当たるなどして表面についたキズは、放置すると腐食の原因になります。弊社純正のアルミ型材補修用塗料をご利用ください。

## (2) ガラス部分のお手入れ

- 中性洗剤又は市販のガラスクリーナーを使用して、柔らかい布又はスポンジで拭き取ってください。

### お願い

- 冷暖房の吹き出し空気や熱を直接ガラスに当てたり、強い照明を当てたりしないでください。
- ガラス面に紙やフィルムを貼ったり、ペンキを塗ったりしないでください。